

瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート

©社会教育課文化スポーツ係
☎ 32-7551



一流の音楽に酔いしれる



▲自衛隊の制服を着てハイ、チーズ



▲音楽にあわせて、軽快なダンスも披露してくれました。

瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサートが6月24日に、文化会館開館30周年記念事業として開催されました。

同コンサートは、故郷の偉人で行進曲の父である「瀬戸口藤吉翁」を顕彰する事業であり、また、一流の音楽に触れることで、子どもから大人まで豊かな感性を育み、音楽文化の向上を図る目的で開催されています。

当日は、724人の来場者が、海上自衛隊佐世保音楽隊の奏でる迫力ある一流の音楽を楽しんでいました。

福里莉央さん（垂水小5年）は「初めて佐世保音楽隊が演奏する音楽を聞くことができ、うれしかったです」と話しました。

本市では、今後も市民の皆様が芸術に触れる機会を提供し、心豊かな生活や活力ある地域社会の実現に向けて文化芸術を振興するための事業を推進してまいります。

セカンドブック・サードブック事業

©社会教育課社会教育係
☎ 32-0224



▲水之上小学校のみなさんとの集合写真

本を読んで心を豊かに育む



▲垂水中央中学校の皆さんとの集合写真



▲手元に届いた絵本を早速読んでくれています。

セカンドブックの贈呈式が6月22日に水之上小学校で、**サードブック**の贈呈式が23日に垂水中央中学校で開催されました。

同事業は、0歳児を対象に本をプレゼントするブックスタート事業に引き続き、市内の新小学1年生（令和5年度は87人）、新中学1年生（令和5年度は70人）に各々が希望する本を1冊プレゼントするものです。

「ぐりとぐら」を選んだ立山絢渚さん（水之上小）は「私は本が好きです。これからもたくさん本を読みたいです」と話し、「君の隣臓をたべたい」を選んだ野田琴子さん（垂水中央中）は「人生の節目に本をもらうことで特別に感じることができてうれしいです」と話しました。

本市では、3か月健診時にプレゼントするファーストブック事業も展開しており、読書を通じて豊かな心が育まれることを期待いたします。